

2025年度 第32回奈良県クラブユースサッカー連盟U-15新人大会

大会要項・規定

- 1 趣旨 奈良県クラブユースサッカー連盟では、次代を担うU-15年代のサッカー技術向上と健全な心身の育成を目的に、2011年4月2日以降出生者の大会として、奈良県クラブユースサッカー連盟U-15加盟団体全てが参加できる新人大会として実施する。
- 2 名称 2025年度 第32回奈良県クラブユースサッカー連盟U-15新人大会
- 3 主催 奈良県サッカー協会 奈良県クラブユースサッカー連盟
- 4 日時 **令和7年 12月6日(土)～12月20日(土)** 予備日: 12月21日(日)フットボールセンター
- 5 会場 **・奈良フットボールセンター ・ナラディーア**
- 6 参加資格 (公財)日本サッカー協会第3種加盟登録し、なおかつ奈良県クラブユースサッカー連盟に加盟しているチームで次の条件を満たすものに限る。
- ① 出場選手は他のチームに二重登録されていないこと。
 - ② 2011年4月2日以降の出生者を対象とする。
 - ③ **有資格審判員を2名帯同する事。(チーム帯同のユース審判を除く)**
※ 敗退チームも審判配当がございます。詳しくは、タイムテーブルをご確認ください。
 - ④ 選手は、(公財)日本サッカー協会発行の写真付き選手証を所持していること。
 - ⑤ 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加するすることができる。
なお、本項適応対象となる選手は第4種年代と②に該当する女子選手とし、第3種及びそれ以外の年代の選手は適応外とする。また、登録人数は制限しないが、**同時に出場できる選手は3名(4種)までとする。**
- 7 表彰 (1) 優勝・準優勝・第3位チームに表彰状及びトロフィーを授与する。
優勝チームにはNCY杯も授与する。また、それを次年度の大会まで保持せしめる。
フェアプレー賞: 本大会においてフェアプレー精神の育成・向上のために選考基準に従いフェアプレー賞を授与する。
フェアプレー賞は、チーム単位とし、ベスト4以上のチームから選考し、**賞状**を授与する。
同ポイントで並んだ場合は、上位チームを優先する。
- (2) 大会上位8チームに、2026年度奈良県クラブユース(U-15)選手権大会のシード権を与える。
(大会形式により変更の可能性はあります)
- 8 競技方法 (1) 参加16チームによるトーナメント戦とする。
(昨年度のNFAサッカーリーグ(U-13)より成績上位8チームをシードする) ※直近の当該年代出場大会より
- (2) **試合時間は、70分(35分-10分-35分)とする。**
ただし、マッチナンバー21～26は連戦のため、60分(30分-10分-30分)とする。順位決定戦は70分とする。
- (3) 競技時間内に勝敗の決しない場合は、PK戦方式により勝敗を決する。(5人制)
ただし、決勝については10分間(5分-5分)の延長戦を行う。尚、同点の場合はPK戦方式により勝敗を決する。
- 9 競技規則 (1) ルールは日本サッカー協会競技規則2025/2026による。
- (2) **選手登録の人数に制限は設けないが、選手の交代は1試合14名とする。(※再交代は認めない。)**
尚、後半の交代回数は「3回」までとする。延長戦は4回目の交代を認める。
※脳震盪による交代の場合は、+1の交代枠を設ける。
- (3) 警告・退場について
大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができない。違反行為の内容によっては、それ以降の処遇を規律委員会(飯塚理事長 他)において審議決定する場合がある。**※申し送り事項に記載していく事。**
- (4) 選手証は写真を撮り、必ず携帯する事。不携帯は出場できない。(一覧表や証明書を携帯する事)
電子選手証の提示は一覧表等の不携帯時の救済措置のみとする。
- (5) 日没、雷等により試合続行が不可能と判断された場合は、サスペンデッドゲームとし、後日試合を中断する前の状態から再開する。したがって、両チームの出場メンバーは原則として変更する事ができない。
但し、中断前の試合で出場していた選手が続行試合当日に怪我や疾病などを理由に出場できない場合など、不可抗力による選手交代は交代メンバーの中で認められる。
尚、雷等の場合、中断時間は60分を目安とする。その判断は、主審が会場責任者と協議の上、決定する

- 10 参加費 **大会参加費は、1日につき ¥7,000とする。(例: 大会最終日まで勝ち残った場合は4日 × ¥7,000 = ¥28,000)**
大会終了後を目安にクラブ連盟の口座へ入金お願いいたします。
- 11 ユニフォーム (1) ユニフォームは色違いのものを2種類用意する。同系統色が重なった場合、コイントスにより一方のチームにユニフォームの変更を求める。また、ユニフォームの下に着用するアンダーシャツについては、ルールに則り着用する事。
(2) ユニフォームのシャツ前面・背面にエントリーメンバー票に記入した番号を付けること。
ショーツの番号については付けることが望ましい。
(3) 大会を通しての固定番号は採用しません。試合毎に変更可。
(4) ユニフォームの広告表示については、日本協会「ユニフォーム規定」に基づき、承認された場合のみ、これを認める。
提出を求められたら出来るようにして下さい。
- 12 その他 (1) 競技担当者がチェックし、捺印したものを1部撮影し、「LINE」上アルバムへ保管する。(これを本部用の原本とする)
撮影後は捺印した物をチームへ返却し、2日目以降はその複写をメンバー票として利用する。(初日は捺印なし)
(2) 試合開始の予定時刻に規定人数(8名以上)に達していない場合は不戦敗とする。
(3) 大会規定違反や、要項に記載されていない事柄の処遇については、規律委員会(飯塚理事長 他)にて審議決定する。
(4) チームベンチへの入場は、スタッフ5名以内、選手30名以内とする。
(5) チームベンチは、会場本部からグラウンドに向かって左側をトーナメント表左チームが使用する。
(6) 試合球は、JFA公認5号球(adidasコネクト25)を使用する。(大会側で用意します)
(7) 審判は、必ず審判服を着用すること 審判は有資格者であり、審判証を携帯し、提示すること。
(8) 各チーム代表者1名が、指導者集合時間に本部に集合し、打ち合わせを行うこと。以降は会場により決定する。
打ち合わせは競技規則の確認や、エントリー表のチェック、審判の配当等を確認する事。
(9) マッチコミッショナーをおく。第3者的立場の会場役員が行う。
(10) 試合会場では係員の指示に従い、サッカー関係者としてのマナーを十分心がける。(応援保護者等も同じ)
(11) 大会期間中の傷害及び疾病に対して、主催者は責任を負わない。試合会場では、応急処置は行うが、それ以降は各チームにて処置すること。また、物損等の場合も同様とする。
各チームの責任において、参加者全員が傷害保険に加入しておくこと。
(12) キャプテンマークの着用を義務付ける。(この大会では、色は問わない)
- 13 抽選会 **日時 11月9日(日) 18:30～**
会場 フットボールセンター会議室

※大会参加チームは「LINE」を使用できる状態にしておいてください。以後の細かい連絡等は「LINE」を使用します。

※保護者ではなく、指導者で登録お願い致します。(各チーム複数名の登録可)